

え 絵にかいたもち

どんなにおいしそうに、上手じょうずに描かかれた「もちの絵え」でも、実際じっさいには食たべることはできないことから

「形かたちだけあって、なんの役やくにも立たないこと」

「計画けいかくは素晴らしいけれど、実現じっげんしないこと」

をたとえるときに使つかう。

